

出前講座・体験講座 講師一覧

経済・経営

石川 公彦 (経法商学科教授) 定員：何名でも可
講座名 「日本的」な働き方・働かせ方って?
 「働き方・働かせ方」、世界を見渡すと日本は変わっています。たとえば、就業時間のあと、同僚が仕事を続けていたら、自分だけ先に帰ることに躊躇してしまう人は日本的な働き方をしているといえるでしょう。日本企業における働き方・働かせ方について学んでみましょう。

坂田 正三 (経法商学科教授) 定員：何名でも可
講座名 経済発展とは何か?
 ひとつの国の経済が「発展する」とはどういうことでしょうか。どうしたら経済は発展するのでしょうか。世界には「先進国」と呼ばれる経済的に豊かな国と、「発展途上国」と呼ばれるあまり豊かではない国々があります。なぜ先進国と発展途上国があるのか? 発展途上国はなぜ豊かではないのか? そして先進国である日本が「発展途上国」の経済・社会発展にできることは何か? といったことについて学んでいきます。

講座名 アジアの経済と私たちの暮らし
 日本は日本以外の多くのアジアの国々と経済的に繋がっています。アジアの経済発展に伴い、そのつながりも広く深いものになっています。ヒト、モノ、情報が行き交い、日本の企業がアジアの国に進出しているだけでなく、アジアの企業も日本で活動しています。アジアの国々との繋がりは、われわれの暮らしの中でなくてはならないものになっています。どんな国とどのような繋がりがあのか、それがわれわれに何をもたらしているのかについて紹介していきます。

法律

吉本 篤人 (経法商学科教授) 定員：20～50名
講座名 おやつをなかよく分けるには
 この講座では、日常生活の中で法律がどのように関わっているのか、「民法」という法律を参考に皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

富山 侑美 (経法商学科准教授) 定員：何名でも可
講座名 1人の命を犠牲にして5人の命を助けていい?! 緊急避難で考える刑法と倫理
 他人を怪我させたり、最悪の場合、死なせてしまったりした場合でも、それが「やむを得ない」ならば罪には問われません。正当防衛や緊急避難と呼ばれる考え方です。刑法を通して、善悪の倫理について考えてみましょう!!

谷口 友一 (経法商学科講師) 定員：何名でも可
講座名 会社という仕組み
 私たちの日常生活のあらゆる場面で関わっている「会社」。その組織について、学んでみませんか。

眞田 章午 (経法商学科講師) 定員：数名～50名
講座名 水道の蛇口から水が出るのはなぜ? 身近な「法」のお話ー
 わたしたちの生活の中に「法」は深く関わっています。バスの運転手がバスを運転できるのはなぜ? 学校の先生が授業できるのはなぜ? でしょうか。本講座では、こういった「なぜ?」を「行政法」という法分野を通して一緒に学んでいきます。

情報・メディア

須藤 義人 (こども文化学科教授) 定員：20～50名
講座名 CMを知ろう
 「メディア」の簡単な定義から入り、その中でも通常身近に接している「CM」について実例を挙げながら、その概観を楽しく説明していきます。

講座名 原作から映画作品へーイメージする力を養うー
 日本人の深い精神性を描いた「怪談」「銀河鉄道の夜」の原作を題材として扱います。特定の1シーンを取り上げて、イメージを絵コンテにしてもいい、ビジュアル化された映像作品との違いを検討していきます。

講座名 映像文化論
 映像作品に見られる文化・芸術表現の紹介をしながら、映像文化の世界の魅力を語ります。

講座名 ユビキタス社会って何?
 「デジタル」と「アナログ」の理解を説明し、デジタル情報が基盤となる「ユビキタス社会」について分かりやすく解説します。近未来社会の映像をみて、皆さんと一緒に10年後の高度情報化社会をイメージするワークショップを行います。

八幡 幸司 (経法商学科准教授) 定員：20～50名
講座名 情報セキュリティーのお話
 インターネットの利用は、便利な面が多いのですが、一方で様々な問題を抱えています。この講座では、「情報セキュリティー」の点からインターネットの利用方法について考えていきます。

講座名 インターネットのお話
 インターネットは誕生し、すでに40歳を超えました。この講座では、インターネットの成り立ちから、仕組み、最新トレンドまでを解説していきます。

心理学・コミュニケーション・自己理解

名城 健二 (福祉文化学科教授) 定員：20～50名
講座名 自己理解ってどういうこと?
 人は、生きて行く中で幾度も苦しい場面にあいます。その時に自己理解ができていると、その場面を乗り越える大きなきっかけになります。自分を知る一歩をこの講座で踏み出してみましょう。

講座名 SST (ソーシャル・スキルズ・トレーニング) を体験しよう
 ソーシャル・スキルズ・トレーニングは、個々のコミュニケーション能力を高めるために、人の認知(物事を判断して理解すること)の仕方に焦点を充て、認知の偏りを修正するトレーニングです。本講座は、ロールプレイを取り入れ、楽しみながらコミュニケーションスキルを高めていくことを目標としています。

松尾 理沙 (こども文化学科准教授) 定員：20～50名
講座名 仲良しユガミンを見つけて上手にストマネ
 「人から嫌われているかも」などマイナス思考に陥ってしまい、つらい思いをし過ぎたりしていませんか? 本講座は、心の健康を保つためのトレーニング法として知られている認知療法を「ユガミン」(独自のキャラクター)を使って話を進めていきます。


講座名 ハッキリンで自分の気持ちを伝えよう
 (講義+ワークショップ形式)
 自分も相手も大切にしながら自己主張ができることをアサーションと言います。考え方のクセを和らげて、アサーションスキルを身につけるためのトレーニングについて「ハッキリン」(独自のキャラクター)を使って話を進めていきます。

石原 端子 (福祉文化学科准教授) 定員：20～50名
 (講義+ワークショップ形式)
講座名 目標を達成するには、コツがある!
 本授業では、メンタルトレーニング技法の一つである、目標設定技法の紹介と実践を通して、目標を達成させるために必要なコツについての体験的理解を深めていきたいと思います。

末吉 綾乃 (国際コミュニケーション学科講師) 定員：何名でも可
 (講義+ワークショップ形式)
講座名 Verbal and Nonverbal Communication: 見た目はそんなに大事?
 「コミュニケーションをとる」とことは、「話すこと」だと思いませんか? 実は言葉に発しない Nonverbal Communication (非言語的な伝達) のほうがより情報を伝えるとし、色々な研究がされています。言語を使う・言語を使わない情報について一緒に考えます。

吉川 麻衣子 (福祉文化学科教授) 定員：何名でも可
 (講義+ワークショップ形式)
講座名 「みんなちがって、みんないい?」性の多様性を考える
 性にはさまざまなグラデーションがあります。心理学の視点から「ふつう」を問い直し、違いを認め合い、一人ひとりが安心して自分らしくいられる社会をどう創れるかを、対話とワークを通して一緒に考えます。

WEBにて申し込みください。
 ※大学の講義等の都合により、ご希望に添いかねる場合もありますのでご了承ください。
 ※出前講座の実施に関しては講師料・交通費等は不要です。
 ※講義開催にあたっては、スクリーン・プロジェクターのご準備をお願いします。




講座内容はこちらから WEB申し込みこちらから

沖縄県内の中学生・高校生の皆様へ!!

2026年度 沖縄大学

出前講座・体験講座

ガイド

沖縄大学では、
 沖縄県内や奄美・沖永良部・与論島の中・高校生を対象とした
「出前講座・体験講座」を実施しています。
 中・高校生の早い段階から大学教育の一端に触れてもらい、
 進路選択の一助になればと考えています。
 学校・学年単位だけでなく、クラス単位での申し込みも可能です。
 沖縄大学にどうい先生がいて、どうい研究をしているのか、
 また、皆さんの将来についても考えてもらいたいと思います。

【経法商学科】

【国際コミュニケーション学科】

【福祉文化学科(社会福祉専攻・健康スポーツ福祉専攻)】

【こども文化学科】

【管理栄養学科】

出前講座・体験講座 講師一覧

キャリア



島袋 隆志 (経法商学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **キャリア・デザインとワーク&ライフ・バランス**
キャリアを考えるのは個人の権利です。将来を仕事と家庭生活(ワーク&ライフ)に分け、何を学び経験するか整理し、人数に応じて個人ワーク、ペアワーク、そしてグループワークを織り交ぜながら考えます。

講座名 **チーム・ワークと働き方の変化**
「チーム・ワーク」とは役割分担して働くことで、その良さは仕事の質につながります。働き方とチーム・ワークの関係を、人数に応じて個人ワーク、ペアワーク、そしてグループワークを織り交ぜながら考えます。



伊藤 文志 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **語学 × 仕事のリアル進路ガイド (語学キャリア入門)**
語学関連職の仕事内容や求められる力を具体的に紹介します。進学・就職の両面から進路設計を考え、将来に備える実践的ガイドです。



王志英 (国際コミュニケーション学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **中国語を活かして働くには**
大学4年間で中国語を身につける方法と、中国語を活かせる仕事の例をご紹介します。



天野 裕子 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員:20～50名 (オンライン可)
講座名 **日本語教師という仕事**
日本語教師とはどんな仕事なのか、仕事のおもしろさや必要とされる資質などについて紹介します。



名城 健二 (福祉文化学科教授) 定員: 20～50名
講座名 **スクールソーシャルワーカーとは何?**
いじめや不登校など、こどもが抱える課題を解決するには、その環境(家庭、地域など)まで視野を広げることが求められます。「人とその環境との交互作用」に着眼点を置くスクールソーシャルワーカーの役割について紹介します。

講座名 **精神保健福祉士の仕事とは?**
メンタルヘルスの専門家である精神保健福祉士は、1997年に国家資格化されたソーシャルワーカーです。精神障がい者やその家族、トラウマを抱えた人達を支援しています。



朴 賢貞 (福祉文化学科准教授) 定員: 20～50名(ワークショップ形式)
講座名 **ソーシャルワーカー(社会福祉士)はどんな専門職なのか?**
ソーシャルワーカー(社会福祉士)は困っている人の環境改善、利用可能な法・制度の紹介、関連施設や機関に繋ぐ事ができます。「社会福祉士」について一緒に話し合い、考えてみませんか。



喜屋武 政勝 (こども文化学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **小学校の先生に求められることーことばの教育の観点からー**
語彙(い)をふやすには、どうすればいいのでしょうか。感情豊かに、しかも深く考えるための読み書きにとって必要なことはどんなことでしょうか。ことばの教育の魅力にせまります。



横山 弥枝 (管理栄養学科准教授) 定員: 20～50名
講座名 **管理栄養士のお仕事**
食事を通して健康保持増進、疾病予防改善に貢献する「管理栄養士」の働く場所や仕事内容について、わかりやすく説明します。

環境・自然



盛口 満 (こども文化学科教授) 定員: 50名以下
講座名 **沖縄の自然**
誰でも知っているような自然物にあらたな視点を投げかけながら、沖縄の自然についても考えていきたいと思います。



城ヶ原 貴通 (経法商学科教授) 定員: 何名でも可 (オンライン可)
講座名 **生物多様性って何だろう?**
沖縄には独特な生き物が沢山いますが、なぜそういった生き物を、さらには自然を守らなければならないのかについて理解を深める機会になればと思います。

講座名 **沖縄の自然IIー世界自然遺産と沖縄ー** (オンライン可)
2021年7月に沖縄島北部と西表島に加え、鹿児島県の奄美大島と徳之島の4島が世界自然遺産に登録されました。これら地域の生物相の特異性、琉球列島の成立から気候に至るまで、世界自然遺産としてどういった価値があるのかについて、わかりやすく紹介します。



王志英 (国際コミュニケーション学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **中国の野菜と沖縄の野菜の比較**
中国と沖縄には、よく似た野菜が数多くあります。例としてオキダイナを取り上げ、中国で親しまれているおいしい野菜もいくつか紹介します。

講座名 **中国の野草と沖縄の野草**
沖縄ではあまり知られていない野草も多くあります。中国の野草の事例を手がかりに、沖縄で食べられる野草をご紹介します。

福祉・健康



名城 健二 (福祉文化学科教授) 定員: 20～50名
講座名 **ストレスとの上手につき合い方**
強いストレスは、精神的、身体的な疾患につながることもあります。ストレスとは一体何かを考え、そのストレスとの上手につき合い方を一緒に考えてみましょう。

講座名 **ヤングケアラーを知ろう** 定員: 20～50名
ヤングケアラーについての理解や関わり方、ヤングケアラー状態になった時にどうすればいいのか一緒に考えていきます。



玉木 千賀子 (福祉文化学科教授) 定員: 20～50名
講座名 **「困ったとき、どうする？」**
困りごとや悩みがある=弱い、ではありません。誰かに頼るのは大切なスキルです。ゲームやおしゃべりを通して「助けを求めること」を身近に感じてみましょう。(ワークショップ形式)



稲井 勇仁 (福祉文化学科講師) 定員: 何名でも可(ワークショップ形式)
講座名 **中・高校生のうちにおきたい健康スポーツのキホン**
運動の効果や正しい体の使い方、ケガの予防、栄養の取り方などを知ること、日常生活や部活動に役立つ内容を伝授します。



朴 賢貞 (福祉文化学科准教授) 定員: 20～50名(ワークショップ形式)
講座名 **大学で学ぶソーシャルワーク演習をミニ演習を通して体験する**
大学の演習講義では、他の人の考え方や難しい課題について皆で解決策を考えるためのチームワークを学びます。また、ソーシャルワークの基本倫理などに関する意味を皆で考えてその本質を探ります。



荒木 裕子 (管理栄養学科准教授) 定員: 20～50名
講座名 **琉球の食文化を歴史に読む**
日本の食文化の歩みをたどりながら、琉球王国の交易が育んだ沖縄独自の食の発展をわかりやすく紹介します。豚肉利用の広がり、薬膳思想の受容、戦後の食生活の変化など、歴史的背景とともに、現在の沖縄の食文化がどのように形づくられてきたのかを解説します。



國本 あゆみ (管理栄養学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **骨づくりのコツ**
骨粗鬆症という言葉聞いたことがありますか? 将来のために若いうちから骨づくりをしておくことが大切です。骨づくりのコツについて一緒に勉強しましょう。(講義+ワークショップ形式)

講座名 **あなたの食事は大丈夫? 食事診断してみよう!** 定員: ~40名
「バランスの良い食事とは何?」「何をどれだけ食べたら良い?」自分の食事を見直してみませんか。(講義+ワークショップ形式)

講座名 **スポーツ貧血って何?** 定員: 何名でも可
「貧血」は女性に多いですが、スポーツをしている人もスポーツによって起きる貧血があります。スポーツ貧血とは何か、そして、貧血を予防する方法について学んでみませんか。(講義+ワークショップ形式)

国際交流・異文化理解



伊藤 文志 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **なぜ話がかみ合わないのか? 国際コミュニケーション入門**
異文化クイズや実際のトラブル事例を通して、「伝えたつもり」が通じない理由を考えます。異文化理解の視点を身につけ、国際社会に必要なコミュニケーション力を育てます。

講座名 **留学はコスパがいい!? AI時代に「現地へ行く」ことの真の価値とは (留学入門)**
翻訳機がある時代に、あえて海外へ行く意味とは? 語学力向上、人間の成長、キャリアへの影響など、留学がもたらす「投資価値」をリアルな視点で分析。多様な価値観に触れ、将来の選択肢を広げるヒントを届けます。

出前講座・体験講座 講師一覧



洪 玗伸 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **映画・ドラマにみる韓国女性史**
韓国ドラマを見ると韓国の女性たちは自己主張をはっきりしているという印象を受けませんか。本講義では、韓国のドラマや映画を通して韓国の歴史を学ぶ方法について教えます。



王志英 (国際コミュニケーション学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **日中文化の違いについて**
はじめに中国について簡単に紹介し、衣食住など身近な場面における日中文化の違いと、両者の発想のギャップをわかりやすく解説します。

講座名 **日本観光における日中の文化のギャップについて**
日本観光の現場で生じやすい日中の文化ギャップを取り上げ、考え方や生活習慣の違いを理解します。想定される課題への具体的な対応方法も考えます。



行木 瑛子 (経法商学科准教授) 定員: 20～50名
講座名 **わかりやすく伝えよう! やさしい日本語**
講座では日本語が得意でない人と日本語でコミュニケーションするとき、どうやったらわかりやすく伝わるようになるのか、わかりやすい情報伝達について考えます。(ワークショップ形式)

講座名 **翻訳の世界ー失われるもの、生み出されるものー**
「I am a student」は「私は学生です」だけでなく、「俺は学生だ」「学生だよ」と一つの文を翻訳するにも数え切れないぐらいの可能性がります。この講座ではワークショップ形式で広告の英日翻訳を実践します。



喜屋武 政勝 (こども文化学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **日本語を科学する**
「海が広い。」と「海は広い。」との違いは……? 日本語を科学的に見つめ直し、言葉のセンスを磨いてみませんか。



王志英 (国際コミュニケーション学科教授) 定員: 何名でも可
講座名 **中国語とは何か**
中国語未学習の初心者を対象に、漢字、発音、文法の基本をわかりやすく解説し、発音や文の作り方を実践的に練習します。

講座名 **中国語の簡単な挨拶**
すぐに使える中国語のあいさつ(日常のあいさつから簡単な自己紹介まで)を学び、その場で練習します。中国人と談話する際のコツも紹介します。



上原 周子 (こども文化学科教授)
講座名 **こどもと外国語** 定員: 何名でも可
小学校における英語の授業を体験し、文法や発音を気にせずに英語で仲間と関わることの楽しさを実感してください。英語が好きになるための講座です。

講座名 **児童文学(英語の絵本)** 定員:20～50名(ワークショップ形式)
英語絵本のストーリーを楽しみながら、英語を「聞くこと」「読むこと」に慣れ親しみ、異文化や言葉への興味・関心を育てましょう。



伊藤 文志 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **英語はどう勉強すれば伸びるのか? 科学的勉強法 (英語習得法入門)**
英語の勉強法は人によって最適な形が異なります。本講座では、第二言語習得研究に基づき、音読・多読・シャドーイングなど効果的な学習法を紹介し、自分に合った勉強法の見つけ方を学びます。

講座名 **日本とどこまで違う! 英米の「当たり前」 (英米事情入門)**
生活習慣や教育、時間感覚など、身近な例から英米社会の考え方を紹介します。日本との違いを通して、異文化理解の視点を身につけます。

講座名 **世界には何種類の言葉がある? ことばで見る地球 (言語学入門)**
世界には約7000の言語があり、国や地域によって使われ方は大きく異なります。本講座では、身近な英語や日本語を手がかりに、世界の言語の多様性と国際社会との関わりについて考えます。

講座名 **「行けたら行く」はYESかNOか?ー空気を読むための「語用論」入門ー**
「行けたら行く」の真意は? 日英の事例から、言葉の裏側や「空気を読む」仕組みを語用論という言語学的分析方法で解き明かします。



洪 玗伸 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **アンニョンハセヨ? 魔法のような韓国語学習法**
本講座では、韓国語の特徴と仕組みを理解してもらい、ハングル体操を通して文字を暗記する方法や、独学でも韓国語が身につけられる勉強法を教えます。

講座名 **韓国語を学んだらどんなことが出来ますか?**
この講座では、外国語のなかでも特に韓国語を学ぶとどのようなことが出来るか、韓国への旅行、観光客との出会い、資格、仕事まで様々な側面から紹介します。

沖縄関連



若林 千代 (経法商学科教授) 定員: 何名でも可 (オンライン可)
講座名 **世界史のなかの戦争と沖縄**
21世紀の戦争は、AIなど新たな科学技術の発展やポスト冷戦の国際政治の構造変動など、新たな「戦争」の諸相を見せています。地上戦を経験した沖縄現代史の視座から、世界史のなかの「戦争」を問い直してみたいと思います。

講座名 **映像に記録された現代世界と沖縄**
現代社会のあり方を踏まえつつ、映像のなかにうつつとられたさまざまな表象(イメージ)とその意味について、ドキュメンタリーやアーカイブ等のさまざまなフッテージを使いながら、考えてみたいと思います。映像で扱う課題としては、沖縄現代史、戦争、地球環境、差別と人権、メディア、ジェンダー、その他、相談に応じて課題を構成いたします。



洪 玗伸 (国際コミュニケーション学科准教授) 定員: 何名でも可
講座名 **もうひとつの沖縄戦ー朝鮮人軍夫と「慰安婦」のみた沖縄戦ー**
沖縄戦時に沖縄に146か所以上の「慰安所」があったこと、また朝鮮人軍夫や「慰安婦」のための碑が沖縄各地に立っていることをご存知ですか。講義では、沖縄戦の時に朝鮮人を目撃した沖縄の住民証言が持つ力や可能性について、今までの研究、調査動向を含めて紹介します。



吉川 麻衣子 (福祉文化学科教授) 定員: 学級単位が望ましい (応相談)
講座名 **沖縄戦から考える、わたしの「平和のカタチ」**
沖縄戦を生きぬいた人びとの語りや想いを紹介します。極限状態を生きた人の言葉から学び、今の自分にできることを考え、自分なりの平和を描き、自分の言葉で表現してみる参加型講座です。



新島 哲太郎 (管理栄養学科教授) 定員: 何名でも可 (オンライン可)
講座名 **沖縄の伝統食とその継承・保存について**
この講座では、沖縄の食文化が歩んできた歴史をたどりながら、その継承と保存について一緒に考えていきます。

